社会科見学１　５年生　　１２月１４日（水）

５年生が、社会科見学に行きました。社会科「工業生産とわたしたちのくらし」の学習の一環として、工場の仕組みやそこで働く人々の様子を見学してきました。

午前中は、カップヌードルミュージアムへ行きました。はじめに、マイカップヌードルファクトリーで「カップヌードル」作りに挑戦しました。まずはカップに絵を描きます。それから、麺を入れ、スープとトッピングを選んで入れてもらいます。包装が終わったら、最後にエアパッケージに入れてできあがりです。世界で一つだけのオリジナルカップヌードルができあがると、みんなとても嬉しそうでした。

社会科見学２　５年生　　１２月１４日（水）

その後は、グループ活動で資料や展示物を見ました。子どもたちは、グループでまとまってよく見学していました。シアターでは、インスタントラーメンを開発した安藤百福さんのビデオを見ました。安藤百福さんのものづくりへの情熱や工夫、考え方、生き方等学ぶことができました。

社会科見学３　５年生　　１２月１４日（水）

午後は、JFEスチール東日本製鉄所を見学しました。

はじめにアメニティーホールで、工場の方から製鉄所についてや鉄の作り方等について教えていただきました。子どもたちは、説明を聞きながら熱心にメモを取っていました。

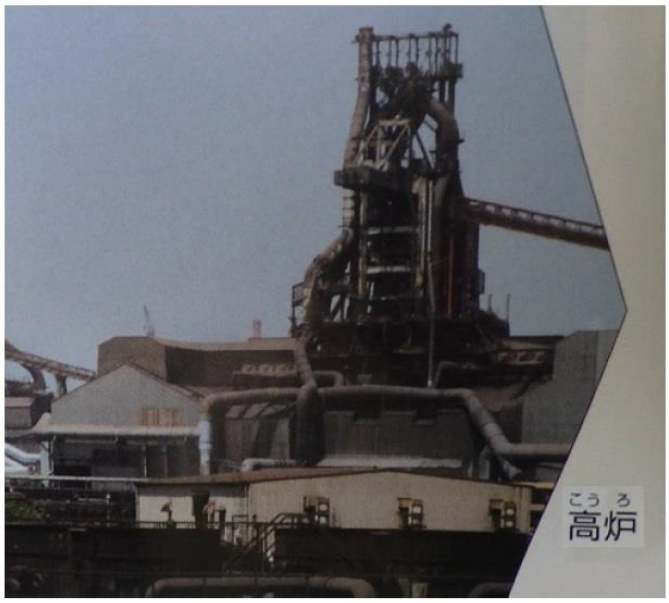
社会科見学４　５年生　　１２月１４日（水）

バスに乗り工場内の見学に行きました。JFEスチールでは、東京ドーム１２０個分の広い敷地をもつ工場です。子どもたちは３Kmもまっ直ぐに続く道路に工場の広さを実感していました。

また、工場内に港があり船が着いていたことからも原料が海外から運ばれてきたり、できた鉄が国内だけでなく海外に輸出されたりしていることが分かりました。

※工場内は撮影禁止であったので、画像は工場の資料です。

社会科見学５　５年生　　１２月１４日（水）



高さ１００mを超える高炉を見ました。高炉は鉄が生まれる場所であり、火を入れると20年間働き続けるそうです。高炉から流れ出るまっ赤な銑鉄を見て、子どもたちは歓声をあげていました。

工場の方からは、この高炉は製鉄所にとってシンボルであり、とても大切であることを教えていただきました。

※工場内は撮影禁止であったので、画像は工場の資料です。

社会科見学６　５年生　　１２月１４日（水）

厚板工場は実際に工場内に入り見学しました。全長１０００mにも及ぶ工場は圧巻でした。まっ赤に熱せられた鉄が出てくると、離れていても熱さを感じ、機械や鉄が動く時に出る大きな音に子どもたちは圧倒されていました。熱せられた鉄を冷やすために水を大量に鉄に吹きかけると蒸気が立ち込め、また驚いていました。教科書や資料等で見る写真からでは感じることのできない熱や音、何よりその迫力は実際に工場を見学してはじめて分かることでした。

※工場内は撮影禁止であったので、画像は工場の資料です。

社会科見学７　５年生　　１２月１４日（水）

　最後に、アメニティーホールに戻りまとめをしました。子どもたちからはたくさんの質問が出て、鉄をつくることに関心が高まったことを感じました。

　工場見学では教室では学べない貴重な体験をすることができました。また、鉄をつくる工場の人たちの思いも知ることができ、子どもたちの学習も深まりました。この体験をこれからの学習に生かしていきましょう。